

学校現場での統計教育を応援

子どもたちの問題解決能力を高めます！

統計教育とは

情報化社会を生き抜くために必要な、統計を「読み解く力」と「活用する力」を養うための統計に関する教育のことを言います。

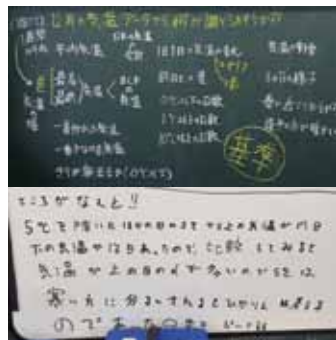
学校における位置づけは？

新学習指導要領にも、その重要性が記載されており、小学校では平成 23 年度、中学校では平成 24 年度、高等学校では平成 25 年度の入学生から適用されています。

福井県の統計教育

身近なデータを利用して、目的に応じて能率的な資料を収集したり、合理的な処理の仕方を学んだりすることを通して、児童・生徒の問題解決能力を高めています。

右の画像は、気象データを利用して、課題を自分たちで発見し、基準となる値を考えながら意見をまとめ、最後にクラス全体で意見を共有する授業の一場面です。



この他にも、統計グラフコンクールや統計教育の教材としても使える「早わかり福井」の配布、教員向けの講習会、出前講座などを行っています。

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県

福井県の統計教育 教材

早わかり 福井

検索

